

# 水環境いばらき

公益社団法人 茨城県水質保全協会

平成30年2月1日

会報  
第10号

MIZUKANKYOU IBARAKI



ポスター／平成29年度 霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール  
(公社)茨城県水質保全協会理事長賞 小学校低学年の部  
土浦市立上大津東小学校1年 高野 陽士さんの作品

## 協会情報

「浄化槽の日」第31回全国浄化槽大会	2
全国浄化槽技術研究集会	
浄化槽法指定検査機関関東甲信越ブロック協議会検査員研修会	3
茨城県環境保全功労者表彰	
霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール表彰式	4
支部活動	
お知らせ(浄化槽管理士講習会)	5
平成29年度上半期法定検査実績	6

## 行政情報

【環境省発表資料】汚水処理人口普及状況	7
【環境省発表資料】平成30年度浄化槽推進関係予算(案)	8~9
茨城県からのお知らせ	10~11

## 「浄化槽の日」第31回 全国浄化槽大会

平成29年10月2日（月）、東京のホテルグランドパレスにおいて第31回全国浄化槽大会が「浄化槽の日」実行委員会により開催されました。当協会からは、成田理事長が出席し、全国の浄化槽関係団体、行政関係者が出席する中、浄化槽適正整備推進決議の採択や浄化槽功労者に対する表彰が行われました。当協会からは、犬塚副理事長が「環境大臣表彰」、繁藤副理事長が「環境省環境再生・資源循環局長表彰」を受賞しました。

また、今年度の標語募集結果が発表されました。

式典終了後、前綾部市長（全国水源の里連絡協議会 顧問）の四方八州男氏による「小さいことはいいことだー合併処理浄化槽のすすめ」の記念講演が行われました。大会終了後には懇親会が開かれ、関係団体や関係省から多数の来賓が出席されました。



環境大臣表彰を受賞した犬塚副理事長



環境省環境再生・資源循環局長表彰を受賞した繁藤副理事長（左）と成田理事長

### 「浄化槽適正整備 推進決議」の概略

- 合併処理浄化槽への転換推進
- 浄化槽整備等に対する行政的・財政的措置の拡充の実現
- 浄化槽の適正な設置、保守点検・清掃及び法定検査を推進
- 災害に強い浄化槽の速やかな整備
- 「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の目標達成に貢献

「浄化槽の日」第31回 全国浄化槽大会標語

最優秀賞

次世代へ 水の架け橋 浄化槽

## 第31回 全国浄化槽技術研究集会

平成29年10月10日（火）～11日（水）、岡山県岡山市にて「第31回全国浄化槽技術研究集会」が開催されました。1日目は式典・講演・研究発表、2日目は、行政報告・行政担当者研究会・検査員研究会等が開かれました。

全国から研究者、指定検査機関、行政担当者、メーカー等が参加し、浄化槽業界で抱える課題や最新の研究内容を関係者同士で共有する貴重な機会となりました。

## 浄化槽法指定検査機関関東甲信越ブロック協議会検査員研修会

平成29年11月16日（木）・17日（金）の2日間、横浜市の「ホテルメルパルク横浜」にて、浄化槽法指定検査機関関東甲信越ブロック協議会の検査員研修会が開催されました。この研修会は、会員である関東甲信越地区の指定検査機関が一堂に会し、法定検査に関する情報交換や技術向上等を目的として毎年1回開催しているものです。

今回のテーマの一つとして、旧式のコンパクト型浄化槽の指摘や改善方法について各検査機関の対応状況について情報交換を行いました。コンパクト型浄化槽が設置され始めた当時から、その構造や仕組みの複雑さゆえに、法定検査の実施においても各検査機関とも様々な悩みを持っているようです。法定検査での悩みは保守点検や清掃においても同様であることが多く、管理作業の難度が上がれば、おのずと適正を欠く施設が増えることとなります。



(公社)茨城県水質保全協会  
余水検査管理室長

新機種の維持管理講習会の開催も重要ではありますが、トラブルに対応し易い構造にする等、管理のし易さに重点を置いた機種が出てくるようになれば、この様な悩みが減るのではと思いました。

また、今回は当協会から事例発表として、「サカマキガイの駆除事例」について発表を行いました。その内容は、実際にサカマキガイが発生している所での駆除作業を行った結果報告となっていますが、まだサンプル数が少ない段階での発表でしたので、今後も試験的に駆除作業を継続して行い、維持管理の参考として何らかの形で発表できればと考えています。

## 平成29年度 茨城県環境保全功労者表彰

平成29年11月27日（月）、茨城県庁にて平成29年度茨城県環境保全功労者等、4つの表彰式が同時開催されました。

- ①「環境保全功労者表彰」…環境保全意識の高揚を図るため、環境保全や環境美化に関する活動に功績があった個人や団体へ贈られるもの
- ②「地球にやさしい企業表彰」
- ③「いばらき自然環境フォトコンテスト表彰」
- ④「いばらき緑のカーテンコンテスト表彰」

当協会からは、茂木理事が「環境保全功労者表彰」を受賞しました。



環境保全功労者表彰を受賞した茂木理事



記念写真

## 平成29年度 霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール表彰式

平成29年12月2日（土）、霞ヶ浦環境科学センターで霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール表彰式が行われました。多くの子供たちが、霞ヶ浦等の水環境について考えてくれました。

<b>募集対象者</b>	県内の小・中学生
<b>応募総数</b>	841点
小学校低学年部門	223点
小学校高学年部門	361点
中学校部門	257点



### ◆(公社)茨城県水質保全協会理事長賞

小学校低学年部門	土浦市立上大津東小学校	1年	高野 陽士さん（表紙）
小学校高学年部門	土浦市立土浦小学校	4年	船津 怜佑さん
中学校部門	土浦市立土浦第四中学校	2年	五十嵐 桜音さん

## 支部活動

### 県央支部

ひたちなか市、那珂市、大洗町及び東海村を対象に、受検の申込み及び一括契約システムについて、また、霞ヶ浦流域市町（笠間市、小美玉市及び茨城町）を対象に、合併浄化槽への転換促進についての案内をそれぞれ作成し、点検業者が浄化槽管理者に対して保守点検を実施する際に配布いたしました。

### 県北支部

法定検査受検率向上のため、市町村の広報誌に受検案内を掲載いたしました。

また、県・市町村・協会の連名で受検案内にかかる文書を作成し、点検業者が浄化槽管理者に対して保守点検を実施する際に配布いたしました。

### 鹿行支部

10月に鉾田市、神栖市、鹿嶋市、11月に行方市の各イベントに参加し、水環境に関する浄化槽クイズ等を実施し、多くの来場者にPR活動を行いました。

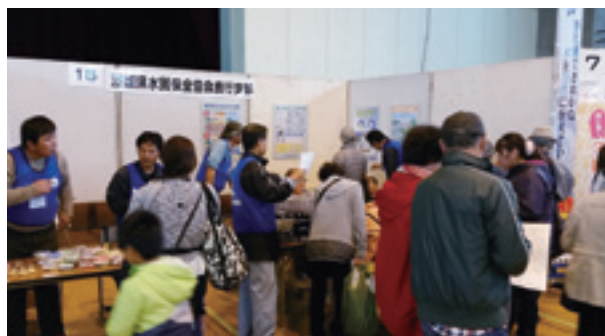
なお、鉾田市では鉾田ライオンズクラブ様に、浄化槽パンフレット配布のご協力をいただきました。

イベント名	開催日	開催場所
鉾田うまかっぺフェスタ'17	10/8～9	鹿島灘海浜公園
かみすフェスタ2017	10/14～15	神栖市文化センター、市民体育館周辺
第27回鹿嶋まつり	10/21～22	カシマサッカースタジアム周辺
第4回行方ふれあいまつり	11/11～12	霞ヶ浦ふれあいランド

※10/22は荒天中止



銚田うまっぺフェスタ'17



かみすフェスタ2017



第27回鹿嶋まつり



第4回行方ふれあいまつり

## 県南支部

8月26日(土)に霞ヶ浦環境科学センター夏まつり2017、10月22日(日)にグリーンフェスティバル2017に参加し、水環境に関する浄化槽クイズ等を実施し、多くの来場者にPR活動を行いました。



霞ヶ浦環境科学センター 夏まつり2017



グリーンフェスティバル2017

## お知らせ（浄化槽管理士講習会）

平成30年度、茨城県水戸市で「浄化槽管理士講習会」を開催予定です。  
申込方法等の詳細については、別途文書でお知らせします。たくさんの方の受講をお待ちしております。

期 間	平成30年8月20日(月)～9月1日(土)
会 場	茨城県民文化センター等(茨城県水戸市)
受講資格	学歴、実務経験等の資格要件は特にありません。
受 講 料	129,700円(浄化槽設備士資格取得者で受講一部免除を選択する方 120,200円)

## 平成29年度 上半期法定検査実績

検査実施期間 平成29年4月1日～平成29年9月30日

検査種別	検査基数	判定		
		適正	おおむね適正	不適正
7条検査	2,025	879	647	499
11条検査	19,615	8,027	8,379	3,209
新11条検査	25,071	21,194	3,681	196

※新11条検査の判定は、再検査を実施した場合には再検査判定を最終判定としています。

### 不適正要因の件数

点検未実施	2,105	50.4%
送風機故障等によるばっ気停止	374	9.0%
仕切板等の破損・脱落	256	6.1%
排水不良による水位上昇	221	5.3%
担体の充填不良、劣化及び流出	112	2.7%
その他	1,108	26.5%
計	4,176	100.0%

※物件により複数の不適正要因を有する場合も有るため、検査結果の不適正数と一致しません。

### 〈送風機保全の考え方について〉

不適正要因で送風機故障等によるばっ気の停止が多く見られました。送風機に限らず、故障はその予兆がなくとも突然起こり得ますが、保全方法によってそのリスク軽減の度合いが異なってきます。基本的には製品の取扱説明書に沿った方法となりますが、実際には以下のいずれかの方法で行われている事が多いようですので参考としてください。なお、どの様な保全方法でも万全ではなく、いずれの考え方も一長一短があります。現場や放流先の状況に応じてより良い方法を検討していくことが重要だと思います。

#### ①事後保全…壊れたら修理や部品交換等を行う方法。

壊れるまで使うので修理や交換頻度が少なくなり費用が最も安く上がる可能性が高い反面、故障から修理するまでの間は浄化槽の機能は低下した状態が続くこととなります。また、毎日自動逆洗する装置であれば、逆洗が行われず濾材が閉塞して改善に更なる費用負担が必要となる場合も考えられます。

#### ②予防保全…部品毎に耐用年数や期間を定め、一定期間毎に故障していなくても部品等を交換する方法。

送風機故障や浄化機能低下のリスクがもっとも軽減できると考えられますが、定期交換となるためまだ使えるのに交換することになり、それに応じた費用も掛かってきます。

#### ③予知保全…通常ではない状態への変化が見られた時に部品等を交換する方法。

例えば送風機の音や振動が以前よりも大きくなった等の状態変化が見られ、故障する可能性が高まってきたと判断した時に部品交換等を行うため、リスクを軽減でき、無駄も比較的少ない交換と言えます。

# 環境省発表資料

## 都道府県別汚水処理人口普及状況

(平成28年度末)

都道府県名	汚水処理人口普及率	順位	総人口 (千人)	汚水処理人口計 (千人)	下水道 (千人)	農業集落排水施設等 (千人)	合併処理浄化槽 (千人)	うち 浄化槽市町村整備推進事業等分 (千人)	うち 浄化槽設置整備事業分 (千人)	うち 左記以外分 (千人)	コミュニティプラント (千人)
北海道	95.2%	9	5,346	5,089	4,857	69	163	54	68	41	0
青森県	78.1%	40	1,314	1,025	777	117	131	13	41	78	0
岩手県	79.8%	34	1,270	1,013	737	109	166	40	98	28	2
宮城県	90.6%	17	2,310	2,092	1,861	71	154	36	79	39	6
秋田県	86.1%	25	1,022	880	654	109	118	23	68	27	0
山形県	91.2%	16	1,112	1,014	845	82	87	19	45	23	0
福島県	81.8%	-	1,821	1,490	965	122	403	40	230	133	0
茨城県	83.3%	31	2,952	2,460	1,809	162	480	12	200	268	10
栃木県	85.5%	26	1,988	1,699	1,299	89	310	8	238	64	1
群馬県	79.3%	37	1,994	1,581	1,060	124	373	23	228	122	25
埼玉県	91.2%	15	7,346	6,703	5,896	96	709	24	192	494	1
千葉県	87.5%	20	6,285	5,498	4,622	51	817	11	303	503	8
東京都	99.8%	1	13,570	13,540	13,508	2	28	4	8	15	2
神奈川県	97.9%	4	9,159	8,970	8,848	3	119	3	44	72	0
新潟県	86.6%	22	2,289	1,982	1,693	167	122	16	45	61	0
富山県	96.3%	8	1,072	1,033	903	92	34	1	20	13	3
石川県	93.6%	11	1,150	1,076	956	65	52	9	14	28	3
福井県	95.2%	10	792	753	623	92	38	3	27	8	0
山梨県	81.3%	33	840	683	549	16	112	8	46	59	6
長野県	97.6%	6	2,118	2,067	1,761	185	120	17	80	23	1
岐阜県	91.6%	13	2,059	1,886	1,551	119	212	9	129	75	4
静岡県	79.6%	35	3,747	2,984	2,345	31	594	15	355	224	14
愛知県	89.8%	18	7,526	6,761	5,811	158	780	24	249	507	11
三重県	83.5%	30	1,836	1,533	964	101	465	19	229	217	3
滋賀県	98.6%	3	1,418	1,399	1,267	93	39	0	14	25	0
京都府	97.8%	5	2,563	2,507	2,412	44	50	11	25	14	0
大阪府	97.4%	7	8,852	8,626	8,451	1	174	4	30	140	0
兵庫県	98.7%	2	5,591	5,520	5,183	168	104	8	65	30	66
奈良県	88.8%	19	1,376	1,221	1,092	8	119	4	34	81	3
和歌山県	62.2%	45	981	610	259	47	303	14	180	109	0
鳥取県	93.1%	12	572	532	398	100	34	5	14	15	0
島根県	78.6%	39	693	545	325	109	106	29	46	31	4
岡山県	85.2%	27	1,922	1,638	1,275	46	316	19	203	94	0
広島県	87.1%	21	2,849	2,482	2,096	56	316	13	150	153	14
山口県	86.2%	23	1,401	1,208	910	68	230	8	139	83	0
徳島県	58.9%	46	760	448	135	21	284	14	159	111	8
香川県	75.3%	43	994	748	439	17	292	15	228	49	1
愛媛県	77.2%	41	1,400	1,081	741	43	294	25	165	104	3
高知県	76.2%	42	727	554	273	22	257	14	141	102	1
福岡県	91.5%	14	5,116	4,683	4,146	55	470	56	288	126	12
佐賀県	82.0%	32	835	684	493	67	123	38	65	20	1
長崎県	79.5%	36	1,384	1,100	855	50	190	17	131	41	5
熊本県	86.1%	24	1,790	1,541	1,208	74	258	31	177	50	0
大分県	74.9%	44	1,171	878	585	36	256	11	165	80	1
宮崎県	84.8%	29	1,113	944	653	51	240	20	186	34	0
鹿児島県	79.0%	38	1,655	1,307	688	43	572	49	402	120	5
沖縄県	85.2%	28	1,462	1,245	1,044	67	134	13	5	116	0
全国	90.4%	-	127,540	115,314	99,824	3,518	11,747	848	6,048	4,851	225

(注) 1. 整備人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

2. 平成28年度調査は、福島県において、東日本大震災の影響により調査不能な市町村(相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村)を除いた値を公表している。

3. 福島県については、上記市町村以外でも東日本大震災に伴う避難の影響により人口が流動していることに留意する必要がある。

## 環境省発表資料

### 平成30年度 浄化槽推進関係予算(案)の概要

#### 1 浄化槽整備のための国庫助成

生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、市町村等が実施する浄化槽整備を推進するとともに、地球温暖化対策に資する浄化槽の省エネ改修に対して国庫助成を行う。

- 循環型社会形成推進交付金（浄化槽分） 8,421百万円
- 【29年度補正 1,000百万円】**
- 二酸化炭素排出抑制事業費等補助金（浄化槽分） 1,600百万円

【単位：百万円】

予算事項	平成29年度 予算額	平成30年度 予算(案)	対前年度比
循環型社会形成推進交付金 二酸化炭素排出抑制事業費等補助金	(9,039)※ 8,421 1,000	(8,916) 8,421 1,600	(98.6%) 100.0% 160.0%
計【30年度】	(10,039) 9,421	(10,516) 10,021	(104.7%) 106.3%
循環型社会形成推進交付金 【補正】	1,000 ※28年度補正	1,000 ※29年度補正	100.0%
計【補正+30年度】	(11,039) 10,421	(11,516) 11,021	(104.3%) 105.7%

※上段（）は、内閣府〔沖縄〕、国土交通省〔北海道、離島〕計上分を含む額

上記の他、

#### ○ 地方創生推進交付金（内閣府に計上）1,000億円の内数

地方版総合戦略の本格的な推進に向けた地方創生の深化のための交付金。

本交付金のうち、「地方創生汚水処理施設整備推進交付金」は、(旧)地域再生基盤強化交付金（環境省、農林水産省、国土交通省所管の汚水処理施設等を総合的に整備する汚水処理施設整備交付金等）から再編され、平成28年度に創設されたもの。

#### 2 国庫助成の内容

〈循環型社会形成推進交付金〉

##### ○ 環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備推進事業

【個人設置型、市町村設置型】

環境配慮型浄化槽（省エネ化、コンパクト化、再生材使用、ディスプレイ対応）を推進するとともに、単独転換促進施策、及び強靱なまちづくり施策と組み合わせて総合的に推進する。（助成率1/2）

##### ○ 公的施設単独処理浄化槽集中転換事業

【市町村設置型】

単独転換促進の指導を行う立場である地方公共団体が所有する単独処理浄化槽が、全国で約5万基近く残存しているため、市町村設置型の浄化槽整備を行っている市町村がその単独処理浄化槽を集中的に撤去し、合併処理浄化槽へ転換する費用について助成を行う。（助成率1/3、1/2）

##### 改○ 市町村設置型事業の基数要件見直しによる自治体負担の軽減

【市町村設置型】

交付申請時に年間整備基数の要件（20基以上）を複数年度の事業計画の審査に基づき交付の可否を確



定するものに改める。具体的には、①地域計画の計画期間（5～7年程度）中に100世帯（過疎地域においては50世帯）以上を対象にする浄化槽整備事業である場合（地域計画において期間及び目標を定めた計画が定められる等目標達成に確実性が認められるもの）、又は、②現に市町村設置型事業において100世帯以上を対象に浄化槽による汚水処理サービスを提供していて浄化槽を追加で整備する場合とする。

※（財政当局と調整中）

#### 改○ 公共管理事業の推進による単独転換加速化

【個人設置型】

浄化槽による汚水処理の信頼性を確保するため、個人設置型事業のうち相当程度の公共性（市町村や住民組織等による公的管理）が認められる場合、基準額を市町村設置型の事業と同額に引き上げを図る。

※（財政当局と調整中）

#### 〈二酸化炭素排出抑制事業費等補助金（浄化槽分）〉

#### ○ 省エネ型中・大型浄化槽システム導入推進事業

5人槽以上の既設合併処理浄化槽にかかる、省CO2型の高度化設備（高効率ブロワ、インバーター制御装置等）の導入・改修及び、旧構造基準の浄化槽（ブロワを使用するものに限る）の中でも101人槽以上の既設合併処理浄化槽の交換については、構造や本体のコンパクト化からエネルギー効果の高いと見込まれる浄化槽について、地方公共団体や民間団体に対し補助する。（補助率1/2間接補助）

### 3 浄化槽の整備推進にかかる行政経費

#### ○ 我が国循環産業の戦略的国際展開・育成事業 350百万円の内数

「2030年までに、未処理の排水の割合半減」、「2030年までに、排水処理技術など、開発途上国における水と衛生分野での国際協力と能力構築支援を拡大」等の持続可能な開発目標（SDGs）に貢献するため、浄化槽等の日本発の優れたし尿処理技術の国際展開を図る。

#### ○ 浄化槽指導普及事業費

30百万円

##### ・ 浄化槽整備促進・適正管理調査費

(18百万円)

PFI方式をはじめとした民間活用、民間の営業力やノウハウを活用した事例収集・分析等を行うとともに、浄化槽の把握や法定検査の受検率向上に関する取組の事例収集・分析等を行い、単独浄化槽の転換や維持管理体制の強化に関する支援を行う。また、集合処理から個別処理への転換に検討している自治体についてヒアリングを実施し、転換にあたっての課題等について検討を行う。

##### ・ 浄化槽システム強靱化事業費

(12百万円)

災害復旧対応時に役立つ浄化槽台帳システムの新たな利活用方法や浄化槽システム全体の災害対応力強化について調査検討を行うとともに、浄化槽の関係団体、維持管理業者における情報ツールのICT化の促進策の調査検討を行う。

#### ○ 浄化槽対策推進費

33百万円

##### ・ 浄化槽整備推進費

(30百万円)

浄化槽の機能や特性に関する適切な認識を浸透する活動や浄化槽整備事業の整備促進効果を高めるソフト事業を実施し、浄化槽の整備促進、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換の推進を図り、健全な水環境を確保する。

##### ・ 浄化槽管理士国家試験費

(3百万円)

### 4 その他

#### 〈東日本大震災復興交付金として復興庁計上〉

#### ○ 低炭素社会対応型浄化槽等集中導入事業

東日本大震災により被害のあった地域における、低炭素社会対応型浄化槽（市町村設置型・個人設置型）及び通常型浄化槽（個人設置型）の迅速な整備について財政支援を行い、被災地の生活排水対策の早期回復を図る（平成32年度まで継続）

## 茨城県からのお知らせ

### 浄化槽カットモデル等の展示を行いました

県環境対策課では、昨年10月、浄化槽の日（10月1日）に併せて、浄化槽について広く知っていただくために、浄化槽カットモデル等の展示を行いました。

展示に当たっては、(株)ハウステック、フジクリーン工業(株)、(公社)茨城県水質保全協会、(一社)茨城県環境保全協会にご協力いただきました。

1 **展示期間** 平成29年10月2日（月）～13日（金）

2 **展示場所** 茨城県庁2階県民ホール

3 **展示内容**

- ・浄化槽のカットモデル2台  
（株）ハウステック CRXⅡ、  
フジクリーン工業(株) ハイバッキーKTG型）
- ・ミニチュア浄化槽
- ・浄化槽に関する展示パネル



### 小学校への出前授業を行いました

県環境対策課では、昨年11月、生活排水対策の重要性について学んでもらうため、かすみがうら市内の小学校2校において、4年生を対象に出前授業を行いました。

出前授業の実施に当たっては、(公社)茨城県水質保全協会にご協力いただきました。

1 **授業日**

平成29年11月10日（金）  
かすみがうら市立下稲吉小学校

平成29年11月16日（木）  
かすみがうら市立霞ヶ浦南小学校



2 **授業内容**

(説明) 霞ヶ浦の今と昔の比較、霞ヶ浦が汚れてしまった原因、  
ミニチュア浄化槽による浄化の仕組み

(実験) 霞ヶ浦の水と生活排水の比較（色、においの比較、パックテストによるCOD比較など）

(まとめ) 学習したことを各班で話し合い、汚れを出さない工夫などについて発表

## 茨城県からのお知らせ

### 第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018） プレ会議を開催しました

来年10月に開催される第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）の1年前となるプレ会議を、11月1日（水）、2日（木）の2日間にわたり、つくば市内で開催しました。多くの県民や国内の湖沼関係者等が集い、開催に向けた気運醸成を図ることができました。

#### 【11月1日】

国内の湖沼関係者（湖沼行政関係者、研究者、市民団体等）約400名が出席

##### （1）特別講演

- ・バルセロナオリンピック、アトランタオリンピック女子マラソンの銀、銅メダリストである有森裕子様をお招きし、「スポーツは、きれいな水や豊かな自然があってこそ成り立つもの。豊かな自然があり、健康な人が住んでいることが理想とする地域の姿。霞ヶ浦は茨城の宝であるので、霞ヶ浦への関心を高めていってほしい」とのお話をいただきました。

##### （2）事例発表及びパネルディスカッション

- ・事例発表では、持続可能な生態系サービスを目指して、人と湖沼の共生に向けた取組や課題、課題解決に向けた展望等について、市民団体や行政等4名の方々から発表いただきました。
- ・パネルディスカッションでは、湖に行きたくなくなる魅力が薄れてきており、魅力をいかに取り戻すかが各湖沼共通の課題と認識することができ、来年の湖沼会議に向けて、課題を共有し、議論を深めていくことを確認しました。



特別講演



パネルディスカッション

#### 【11月2日】

- ・湖沼の行政関係者や研究者等約50人が集い、来年の世界湖沼会議でのさらなる議論につながるよう、国内の湖沼に共通する課題等について意見交換を行いました。
- ・ラウンドテーブルディスカッションでは、流域連携の中で議論を進めていくことが必要、各湖沼で生態系が変化し生態系サービスのトレードオフがある、生態系の指標や基準値の必要性、などの意見がありました。
- ・最後に、湖沼会議に向けて国内湖沼の議論の枠組みを、生態系サービスを視点に提示していくことが確認されました。

### 新入社員の紹介

検査部に1名の仲間が入りました。  
よろしくお願いたします。



検査部検査3課  
清水 啓太さん

浄化槽に関する知識や技術を深め、皆様のお役に立てるよう頑張ります。

#### 【趣味】

スキー、ダイビング  
(現在は、2歳の長男と遊ぶことです)

### 「読者の声」募集！

水環境いばらきをお読みいただき、ありがとうございます。  
編集部では「読者の声」を募集しています。

記事についてご意見・ご要望がありましたら、ぜひお寄せください。今後の参考とさせていただきます。

#### 【連絡先】

TEL:029-291-4000  
(担当)総務課 景山



### 協会案内図



- バス** JR水戸駅北口から「吉沢中央」バス停前
- 車** 北関東道 茨城町東.I.Cから1.5 km

## 茨城県知事指定浄化槽検査機関 公益社団法人 茨城県水質保全協会

- 住所** 〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町650-1
- 総務部** TEL.029-029-4000 FAX.029-304-5005
- 検査部** TEL.029-029-4004 FAX.029-304-5009
- ホームページ** <http://www.e-mizu-ibaraki.jp/>

### 協会の業務案内

#### 総務部

- 浄化槽に係る広報及び啓発
- 浄化槽の機能保証事業
- 設置届出書、保守点検及び清掃カード等の図書類販売

#### 検査部

- 浄化槽の法定検査
- 水質保全に関する教育指導
- 浄化槽の設計施工及び維持管理に関する指導
- 技術的相談業務
- 各種調査、試験

#### 事業推進室

- 浄化槽法定検査促進に関する事業